

令和5年度 第2回 印西市立図書館協議会会議録 要旨

- 1 開催日時 令和5年7月28日(金) 午前10時00分から午後0時15分
- 2 開催場所 印西市文化ホール 2階 大会議室
- 3 出席委員 安川委員、竹原委員、永田委員、武井委員、石ヶ谷委員、倉沢委員
黒澤委員、関口委員、栗山委員
- 4 欠席者 石渡委員
- 5 事務局 飯島生涯学習課長、秋谷大森図書館長、伊藤大森図書館副館長、
伊藤主査、堅田主査、齊藤主査、吉野主査
- 6 傍聴者 9名
- 7 会議内容 議 事
(1) 「印西市立図書館のあり方について」
(2) その他
報 告
(1) 第4期印西市立図書館サービス評価指標
(令和4年度実績報告)
(2) 印西市立図書館サービス計画(案)及びアンケートについて
(3) 民話絵本作成について
(4) その他

会議要旨(要点筆記)

【会議公開に伴う傍聴席の設置と会議録作成のための録音機材の設置の了解】

【生涯学習課長あいさつ】

【委員長あいさつ】

(進 行) それでは、議事に入らせていただきたいと思います。
議事進行につきましては、印西市立図書館設置条例施行規則第21条第1項の規定により、委員長が議長となることとされておりますので、倉沢委員に議長をお願いいたします。

(議 長) それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。
会議の円滑な進行にご協力をお願いします。

【会議録署名委員の指名】

(議 長) はじめに、本日の会議録署名委員の指名を行います。
名簿順にお願いしておりますので、今回は武井委員を指名させていただきます。

【議題】

議題（１） 「印西市立図書館のあり方について」

(議 長) それでは、議事に入りたいと思います。議題（１）「印西市立図書館のあり方について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 議題（１）印西市立図書館のあり方について、資料１より説明

(議 長) 只今、事務局から説明がありましたが、この内容に関しまして、質疑等がございましたら、挙手をお願いします。

(委 員) 答申（案）について、前回の協議会での議論をまとめたものか。

(事務局) 昨年の第２回協議会から今年度第１回の協議会までのみなさんの議論をまとめたものである。
今回は、資料１の目次１～７までを協議し、８～１７は９月の協議会で協議し全体を１１月の協議会でまとめる。

(委 員) 指定管理がうまくいっているところ、直営に戻したところ、直営で行っているところなど現場を見ないで私たちの意見を反映しているとのことだが、どのくらいの時間を費やし誰がどのようにまとめたのか。

(事務局) 大森図書館の職員でまとめたものである。現場の司書の意見など聞いている。

(委 員) これからの図書館の運営を考えたときに、どういう図書館にしたいのか、骨格があげられてからの答申の形にした方が良いと思う。
成田市の図書館を視察したが、市の重要なものは指定管理にしない方針であった。印西市の行政にとって、図書館はどれくらい重要性があるのか、これからの街づくりを考えていく重要な拠点になると思うので、話し合っていたきたい。

(事務局) 図書館は、まちづくりの上で重要な施設であると考えている。

- (委員) 指定管理の質はすごく上がっている。船橋市の現場の職員や司書は良くやっている。浦安市には千葉県でトップクラスの図書館がある。船橋市の図書館は、4館あって、そのうち3館が指定管理となっている。西図書館の直営館がしっかりしているので、他の指定管理の図書館も良く運営されている。近くにある守谷の図書館は、指定管理から直営に戻した。ぜひ見に行っていたきたい。デメリットばかり強調しないで、指定管理で良くやっているところもあるので、印西市としては、図書館をどうやって行くのかを強調して、これからの資料1の目次8から12を作っていたきたい。
- (議長) 行政として、図書館をどうするのか最終的に議論するところはどこか。
- (事務局) 最終的には、教育委員会である。
- (議長) 図書館協議会は、図書館に答申を出し、それを生涯学習課に上げ、生涯学習課は教育委員会に報告するという流れで良いか。もう一つは、図書館サービス計画と答申の関係はどうか。
- (事務局) 図書館サービス計画は、これからの図書館の運営方針や事業計画を策定するものであり、答申と整合性を図る。
- (委員) 他市の図書館を一度も見ないで、3月に答申を上げるというのは不安があるので考えていただきたい。
- (事務局) 委員のみなさまには、個々に訪問見学に行ってもらった際には報告を頂き事務局での参考となっている。事務局に関しては、休みの日を利用し個々に見学に行っている。
- (委員) 令和2年3月にアクションプランが策定された。その後見直しはされるのか。
- (事務局) 随時、見直しは行っている。
- (委員) 資料1の9ページ及び11ページのデータについて、出典を示した方が良いと思う。

- (事務局) 出典については、記載する。
- (議長) 協議会として、目次の1から7については、たたき台として議論を行ったということよろしいか。まだまだ、改善点はあると思うので、チェックしていただきたい。(協議会から事務局に対し資料の提供がある。)次に、議事の(2)その他について事務局から何かありますか。
- (事務局) ありません。
- (議長) それでは、引き続き報告に入りたいと思います。報告(1)第4期印西市立図書館サービス評価指標(令和4年度実績報告)について、事務局より説明をお願いします。
- (事務局) 報告(1)第4期印西市立図書館サービス評価指標(令和4年度実績報告)について説明。
- (議長) 只今、事務局から説明がありましたが、この内容に関しまして、質疑等がございましたら、挙手をお願いします。
- (委員) 実績・成果で達成できなかった0回の項目について説明願いたい。
- (事務局) 理由として、PRとかよく行っていないことが分かった。今後、実績を積んでいきたい。
- (委員) 昨年度の利用状況の報告がない。一回目の会議時に示してほしい。会議の進め方と資料の作り方を工夫していただきたい。また、職員の研修は、すごく大事で計画的に研修に参加できるようにしていただきたい。
- (委員) 実績・成果の書き方を工夫していただきたい。
- (事務局) 実績・成果について、最終的に7年度に報告する。書き方については、検討する。
- (委員) 他にご意見が無いようですので、報告(2)印西市立図書館サービス計画(案)及びアンケートについて、事務局より説明をお願いします。

- (事務局) 報告(2) 印西市立図書館サービス計画(案)及びアンケートについて説明
- (議長) 只今、事務局から説明がありましたが、この内容に関しまして、質疑等がございましたら、挙手をお願いします。
- (委員) サービス計画の策定はとても良いことである。司書の人数が減になっている。サービス計画を推進するには司書の数が足りていない。どう考えているのか。
- (事務局) 司書の数が少ないのは認識している。人事課にも司書の増員については、毎年要望している。サービス計画については、今後、現状と課題やそれに対するビジョンなどをみなさんに示し意見をいただきたい。
- (委員) 大事なのは職員で、今後、増やしていくのか。一人当たりの資料費も千葉県の平均値より低い、せっかくサービス計画を作っても推進力がなければ何もならない。資格のある職員や館長が必要である。
- (議長) 他にご意見が無いようですので、報告(3) 民話絵本作成について、事務局より説明をお願いします。
- (事務局) 報告(3) 民話絵本作成について説明。
- (議長) 只今、事務局から説明がありましたが、この内容に関しまして、質疑等がございましたら、挙手をお願いします。
- (委員) 著作権はどこにあるのか。また、文化と歴史を伝えるという意味で、「そうふけっばらのきつね」や「光堂の竜」のことについてもホームページ上でアップする考えはあるか。
- (委員) 子供たちに絵本を与えて手に取って読ませるのはとても良いことである。電子媒体で配信することができるのであれば子供が触れ合うことができる。
- (事務局) 著作権は、市にある。この中から一作品を絵本で作成したい。

- (委員) 図書館が民話の絵本を出しているところは少ない。あらゆる活用方法で、市のPRに使ってほしい。
- (委員) 民話は、子供たちにとって紙をめくるといふ工程が大事なので、デジタルより絵本で印西市の民話を作ってほしい。
- (事務局) 民話は絵本での作成を第一に考えている。デジタルの絵本についても検討していきたい。
- (議長) 報告(4) その他で何かありますか。
- (委員) 学校の図書館司書を一校に専任で配置してほしい。
- (議長) 他に質疑がないようですので、進行を事務局にお返しします。本日は、みなさまのいろいろなご意見ありがとうございました。議長の任を解かさせていただきます。
- 〈事務局〉 本日の予定は、すべて終了いたしました。これもちまして、令和5年度第2回印西市立図書館協議会を終了させていただきます。

令和5年度第2回印西市立図書館協議会の会議録は、事実と相違ないので、当協議会は、これを承認する。

令和5年8月26日

印西市立図書館協議会

委員 武井 榮子